



日本地域資源学会主催 国際シンポジウム

都市を再生する魔法のミュージアム

冠岳区（ソウル市）に学ぶ未来のための小さな図書館活動



◆日時 2017年2月14日（火）開場 13時30分 開演 13時50分

◆会場 駐日韓国大使館 韓国文化院 5階 ハンナレホール

〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-4-10 TEL 03-3357-5970

東京メトロ丸の内線「四谷三丁目」駅 1, 2 番出口より新宿方面徒歩 3 分

◆講師 柳 鍾珽 ソウル特別区冠岳区長、前大韓民国国会書館長

「世界の図書館と冠岳区の未来デザイン」

ソウル大学で哲学を専攻し、卒業後マスコミの世界でオピニオンリーダーとして活躍後、大韓民国国会図書館の館長に就任し、未来を育む場、知を創造する図書館というまなざしで世界の図書館を考察した名著『世界の図書館 夢を育む知のミュージアム』を執筆する。現在はソウル特別区冠岳区長で、まちなかに、学びのきっかけを働きかける「小さな図書館」をたくさんつくることで、格差と貧困を解消するプロジェクトに取り組み、世界から注目されている。

塚原 正彦 日本地域資源学会会長、筑波学院大学教授

「みんなのミュージアム」

未来学と都市、ミュージアムデザインが専門。ふるさとの宝物を集め、記録し、未来のミュージアムにする活動に取り組んでいる。

望月 照彦 都市プロデューサー、多摩大学名誉教授

「都市を編集デザインするミュージアムが未来を創造する」

構想博物館主、都市プロデューサー、都市民俗学の第一人者、都市創造、まちづくり、産業観光戦略、起業サポート、商店街再生、コミュニティビジネス育成、産業振興等、行政・民間のプロジェクトを多数手掛ける。

◆展示 みんなのミュージアムプロジェクト

「ふるさとの宝物未来にいかす展示と相談会」 12:40～13:40

日本地域資源学会がプロデュースした「みんなのミュージアム」を展示プレゼンテーションします。ふるさとの宝物を発見し、未来のために編集し、集客装置として活用するプロジェクトを紹介し、事業をすすめるための相談会を開催します。

茨城県那珂市で取り組んでいる「まちの風土記瓜連 49 巻」、日本地域資源が養成している地域資源学芸員たちが取り組んでいる「常総線まちの風土記 40 巻」「常総まちの風土記 40 巻」に加え、「歴史を RPG にデザインした行方市物語コンテンツ」などのライブラリーを展示公開します。

※入場無料。不明な点は日本地域資源学会にお問い合わせください。

日本地域資源学会 Japan Regional Resource Academy

住所：東京都中央区銀座 5-15-1 南海東京ビルディング 9 階 TEL：03-6278-8782 FAX：03-6278-8008

e-mail：musee@jcontents.info URL：http://jcontents.info

◆趣 旨 夢の扉を開き都市の未来をデザインする魔法

いま日本全国で、まち中から百貨店や総合スーパーが次々に姿を消しています。夢を演出するコミュニケーション、ビジネスのあり方が大きく変わろうとしています。「夢なき者は理想なし」「幸福を求める者は夢なかるべからず」ということばを座右の銘に時代を駆け抜けた渋沢栄一がそうであったように、いま、みんなの夢の扉を開き、夢を育む社会装置が求められています。

小さなブックカフェやミュージアム、そして本を活用したブランディングが次々に誕生しています。公園、駅、病院、商業施設など人が集まる場所に、小さなライブラリーをたくさんつくる取り組みが、まちのイメージを変え、貧困と格差の解消が実現しています。

前大韓民国国会図書館長で現在ソウル特別市冠岳区長として「魔法のミュージアム」プロジェクトを実践している柳鍾秘氏をゲストに迎え、夢の扉を開き、夢を育む本やライブラリーを中心とした新しい集客スタイルの新しい理念と展開についてみんなで考えています。

今回は、日本で人にやさしい小さなライブラリーや本のチカラをいかした新しいプロジェクトに取り組む文化起業家の事例もとりあげ、人が集まり、夢を創造する社会装置として地域デザインセンターとしてのミュージアムとライブラリー、百貨店、商業施設の新しいカタチを提案します。

◆タイムテーブル

- 13:50 特別講演 柳 鍾秘 ソウル市冠岳区長（前韓国国会図書館長）
「世界の図書館と冠岳区の未来プロジェクト」
- 15:30 基調報告 塚原正彦 日本地域資源学会長（筑波学院大学教授 就任予定）
「みんなのミュージアム」
1 地方図書館の現状と課題（利根町）
2 ふるさとの宝物でライブラリーつくる（那珂市）
3 未来の風土記をつくり、みんなで読む（行方市）
4 私たちの夢の扉を開けた小さなライブラリー（地域資源学芸員）
- 16:10 未来提言 望月 照彦 都市プロデューサー（多摩大学名誉教授）
「都市を編集デザインするミュージアムが未来を創造する」
- 16:30 サイン会と名刺交換（世界の図書館をお持ちください。）
- 17:00 閉会

『世界の図書館』 夢を育む知のミュージアム 柳 鍾秘 著

人類最初のミュージアムであるエジプト・アレクサンドリア図書館を起点に、ヨーロッパ、世界最大のアメリカの図書館、アルゼンチン、ブラジルを経て、韓半島へと向かい、済州島の小さな風の図書館で終わりをとげる。「消滅したアレクサンドリア図書館の謎」「レーニンと毛沢東が行きつけた図書館」「ロシアにあるヴォルテールの部屋の謎」「公共図書館を何よりも大事にするニューヨーク市民の志」など人類の歴史を育んできた誰もが知りたい図書館と本の物語を楽しく、そして興味深く私たちに示してくれる。韓国内で多くの人々に読まれ続けている名著である。

塚原正彦監修、株式会社ジェイテシーアイ翻訳。A5判 484ページ、定価は2500円（税別）。日本地域資源研究所より、2016年7月に刊行。



購入についての問い合わせ

一般社団法人日本地域資源研究所 東京都中央区銀座5-15-1 南海東京ビルディング9階

TEL : 03-6278-8782 FAX : 03-6278-8008 e-mail : musee@jcontents.info URL : <http://jcontents.info>